

別紙様式

意見交換会実施報告書

平成27年10月30日

登米市議会議長 沼倉 利光 様

第5班 代表者 及川 昌憲

1. 意見交換会の概要

開催日時	平成27年10月14日 午後 7時00分 ～ 8時30分
開催場所	【豊里町】豊里公民館（研修室）
出席議員	代表者：及川 昌憲 司会者：相澤 吉悦 報告者：中澤 宏 記録者：佐々木 一、八木 しみ子
参加市民数	8人
実施内容	議会報告 ○議会活動報告について ○財政状況について ・一般会計当初予算 ・特別会計、公営企業会計当初予算 ・当初予算の主な事業 ○特別委員会及びその他の会議について ○常任委員会からの報告（総務企画・教育民生・産業建設）
	意見交換 参加者が8名と少なかったが、市民の多様な意見を聞く事ができたことは有意義でありました。 開催の手法についてはいろいろと工夫が必要であると思うが、議会として日々市民の声を聞く姿勢をしっかりと持つ事が重要であると改めて感じました。 今後も意見交換会の充実を目指したいと考えます。

2. 市民の質問・意見等

会場 で 回 答 し た も の	質 問	(市民生活) ・ 県道沿いに空き家があり、通学路にもなっているので危険だ。何とかならないか。 ⇒議会提案で空き家等の適正管理に関する条例を制定している。総合支所に要望書があるので提出していただきたい。 (防災) ・ 「迫川水位上昇、避難して下さいとメールがあった」と聞いたが、事実なのか。また、水害の際、避難場所が公民館になっているが、高台ではないので適切でないのではないのか。 ⇒メールは事実ではないと思う。また、現在ハザードマップの見直しを行っているところである。 (原発、放射能汚染) ・ 原子力防災訓練は市が計画するのか。 ⇒広域的な連携が必要であり、県が主導している。
	意 見	(原発、放射能汚染) ・ 女川原発再稼働反対の声を高くしてはどうか。 ⇒議会としては全会一致で再稼働反対であり、国をはじめ各方面に働きかけている。30[㌥]圏内の避難方法等を策定中である。 ・ 30[㌥]圏内の防災訓練があるが、参加者は代表者1名である。訓練をやったという事実をつくるための訓練でないのか。 ⇒訓練は必要である。
	要 望	(教育) ・ スクールバス4台のうち、幼稚園児が乗車する2台は冷房がない。ぜひ整備してほしい。 ⇒市の考えもあるので、要望として伺っておく。 (市民生活) ・ 除雪は工業団地を優先して行ってほしい。 ⇒要望として伺っておく。
	提 言	
	()	
会場 で 回 答 し て い な い も の	質 問	(その他) ・ 農地・水・事業の会計（助成金）を改良区でやると聞いたが本当なのか。 ⇒今は相談の段階ではないのかと思う。 (農業振興) ・ 農村再生協議会で水稻コスト削減を支援する申請をJAに出したが、支援金は個人に入るのか、JAに入るのか。（参考1ha2万円、2～3ha3万円） ⇒国の政策と思うが、事業内容がわからない。
	意 見	(公園、公共施設、跡地利用) ・ 現在閉鎖している「ふるさとセンター」の今後の利活用はどう考えているのか。地域の交流活動に活用できないか。 ⇒もう少し時間をいただきたい。
	要 望	(上下水道) ・ 横町の排水堀から川に流れる水が汚く悪臭がひどい。何とかならないか。 ⇒下水道の本管接続に問題があると思う。要望として伺っておく。

		・管の整備はしてくれるのか。県道沿いの下水道の本管は、ウジエスーパーから農協までの間に入っていないのではないか。区域変更手続き時の問題ではないか。 ⇒入っていると思うが、確認する。
	提 言	
	()	
その他 特記事項		